2026年11月17日

株式会社ハウテレビジョン

外資就活ドットコムにおけるメールアドレスの外部事業者への送信（漏えい）に関するお詫びとお知らせ

当社が運営する「外資就活ドットコム」において、会員登録のお手続き等で入力されたメールアドレスが、広告の効果測定やアクセス解析等のサービスを提供する外部事業者に送信されていたことが判明いたしました。ご利用の皆様にご心配をおかけしましたことを、お詫び申し上げます。

1. 概要

2024年7月8日のシステム刷新以降、会員登録のお手続き中に表示される一部の画面のURLに、入力されたメールアドレスが含まれていました。これらの画面に設置していた外部事業者の計測用プログラム（タグ）が画面のURLを各事業者に送信する仕組みであったため、メールアドレスもあわせて送信されていました。2026年10月7日に当社が発見し、10月9日に修正を完了しています。外部からの不正アクセスによるものではありません。

2. 対象となる方

合計104,318名（重複を除く）です。会員登録を完了されなかった方、その後退会された方も含みます。

- 2024年7月8日から2026年10月9日までの間に、会員登録のお手続きでメールアドレスを入力された方
- 2024年7月8日から2026年8月4日までの間に、学生証による認証申請をされた方

※上記の合計には、企業向けの管理画面でプレビュー機能を利用された採用企業のご担当者様41名と、当社従業員20名を含みます。

対象となった方には、本日、送信されたメールアドレス宛てに、メールで個別にご連絡しています。会員登録を完了されなかった方や退会された方にもお送りしています。メールアドレスが現在使われていないなどの理由でご連絡が届かない方については、本お知らせをもってご報告に代えさせていただきます。

3. 送信された情報と送信先

送信されたのはメールアドレスのみで、氏名、パスワード、電話番号、学生証の画像その他の情報は含まれていません。送信先は、当社が広告の効果測定やアクセス解析等のために利用しているサービスの提供事業者（計12社、送信された可能性があるものを含みます）です。

4. 発生の原因

システム刷新の際、完了画面にメールアドレスを表示するため、URLにメールアドレスをそのまま含めて受け渡す実装としました。本来URLにメールアドレスを含める必要はなく、適切な実装ではありませんでしたが、開発時の確認でこの点を検知できず、URLがタグを通じて外部事業者に送信される

ことも確認項目に含まれていませんでした。また、リリース後にこれを検知する仕組みもありませんでした。

5. 二次被害の有無

現時点で、本件に起因する二次被害は確認されていません。送信されたのはメールアドレスのみで、送信先の事業者はすべて特定しています。一部の事業者では受領データの削除等が完了しており、その他の事業者ともデータの取扱いや削除について確認・協議を進めています。

メールアドレスのみではパスワードが分からないため、本件によって外資就活ドットコムのアカウントに不正にログインされる可能性は小さいと考えています。迷惑メール等が届くおそれも小さいと考えていますが、念のため、心当たりのないメールにはご注意ください。

6. 当社の対応と再発防止策

- 2026年10月9日、URLにメールアドレスが含まれないよう修正しました。
- 送信先の各事業者に、受領したデータの削除等を依頼しています。
- 当社が管理する解析環境に残っている該当データは、2026年11月中に削除します。
- 個人情報保護法に基づき、総務省関東総合通信局に報告しています。
- 2026年12月までに、URLに個人情報を含めない設計ルールの策定と開発時の確認項目への追加、外部事業者のタグを追加・変更する際の事前確認、サイト上の外部タグの定期点検、プライバシーポリシーの外部送信に関する記載の見直しを行います。

7. 皆様へのお願い

本件に関して、皆様にお手続きいただくことはありません。当社から、本件を理由にパスワードの変更や個人情報の入力をお願いすることはありません。当社や外資就活ドットコムを装った不審なメールが届いた場合は、メール内のリンクを開かず、下記窓口までご連絡ください。また、修正前から開いたままになっている外資就活ドットコムの画面（ブラウザのタブ等）がある場合は、一度閉じるか、再読み込みしてからご利用ください。

8. お問い合わせ窓口

外資就活ドットコム 個人情報お問い合わせ窓口
メール：privacy-support@gaishishukatsu.com
土日祝日にいただいたお問い合わせは、翌営業日以降の対応となります。

このたびは、皆様の大切な個人情報をお預かりする立場にありながら、このような事態を招いたことを重ねてお詫び申し上げます。再発防止に全力で取り組んでまいります。

以上